

- 問1 1917年の衆議院議員総選挙で165議席を獲得して第一党となった政党を基盤とし、1918年に成立した日本初の本格的な政党内閣において、内閣総理大臣を務めた人物と、その人物が率いた政党の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
1. 原敬 — 立憲政友会
 2. 原敬 — 憲政会
 3. 加藤高明 — 立憲政友会
 4. 加藤高明 — 憲政会
- 問2 1925年に普通選挙法とほぼ同時に制定された、社会主義運動などの社会運動を厳しく取り締まることを目的とした法律は何か、次の中から選びなさい。 (2022年 大阪公立入試 類似)
1. 治安維持法
 2. 国家総動員法
 3. 独占禁止法
 4. 治安警察法
- 問3 日本の近代史における出来事を年代順に並べたとき、第一次世界大戦が始まった1914年から、満州事変が始まった1931年までの間に起こった出来事はどれですか。 (2023年 長野県公立入試 類似)
1. 富山県から始まった米の廉売を求める運動が、全国規模の騒動へと発展した。
 2. 国民皆兵を原則とする徴兵令が發布され、満20歳以上の男子に兵役の義務が課された。
 3. 朝鮮半島の支配権をめぐる、日本と清の間で日清戦争が勃発した。
 4. 鹿児島県を中心に、徴兵制や土族の特権廃止に反対する土族が西南戦争を起こした。
- 問4 第一次世界大戦において、日本がドイツの拠点であった中国の山東半島を占領し、その後に行った外交交渉の背景と内容について述べた文として正しいものはどれか。 (2017年 徳島公立入試 類似)
1. ドイツが山東半島に持っていた権益を日本が継承することなどを中国に認めさせた。
 2. 盧溝橋での衝突をきっかけに、山東半島から中国全土へと戦線を拡大させた。
 3. ロシアとの戦争に勝利した結果、山東半島の南満州鉄道の経営権を譲り受けた。
 4. 国際連盟の勧告に従い、占領した山東半島の全域を即座に中国へ返還した。
- 問5 1918年に起きた米騒動の後、衆議院の第一党の総裁として首相に就任し、陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を所属政党の党員で固める「本格的な政党内閣」を組織した人物は誰ですか。 (2025年 岡山公立入試 類似)
1. 原敬
 2. 大隈重信
 3. 伊藤博文
 4. 犬養毅
- 問6 大正時代の都市化の進展に伴って成立した「大衆文化」の具体的な様子について、正しい組み合わせはどれですか。 (2017年 岡山公立入試 類似)
1. 新聞や総合雑誌の発行部数が飛躍的に伸び、映画が娯楽として定着したほか、1925年にはラジオ放送も始まった。
 2. 電気冷蔵庫やテレビが一般家庭に広く普及し、都市部での生活利便性が飛躍的に向上した。
 3. 政府の欧化政策により、全国で一斉にガス灯が灯され、都市の景観がレンガ造りの洋館へと一変した。
 4. 武士に代わって新しい貴族層が文化を主導し、和魂洋才を掲げた伝統芸能と西洋音楽の融合が図られた。
- 問7 1914年度から1935年度にかけての日本の軍事費の推移をたどると、1920年代の前半に、それまでの増加傾向から一転して軍事費が急激に減少している時期があります。この背景として最も適切な説明を選んでください。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦の惨禍への反省から国際協調の機運が高まり、ワシントン会議において主力艦の保有比率を制限するなどの軍備の縮小が合意されたため。
 2. 世界恐慌による深刻な経済不況に直面し、政府が失業者対策や救済事業に予算を優先的に配分したことで、軍事費の大幅な削減を余儀なくされたため。
 3. 日露戦争の講和条約締結後、国民の生活を安定させるために、戦時中の臨時軍事費を打ち切り、教育や社会福祉の充実に予算を振り向けたため。
 4. 満州事変以降、国際連盟からの脱退を決定したことで国際的に孤立し、他国との軍拡競争を停止して自衛に必要な最小限の予算に絞り込んだため。
- 問8 第一次世界大戦後の国際秩序を形成するために設立された国際連盟は、紛争解決の中立性を保つために本部の所在地が慎重に選ばれました。当時のヨーロッパにおいて、イギリス、イタリア、スペインといった国々ではなく、スイスが本部の置かれる国として選ばれた最大の理由は何ですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 他国間の紛争に介入しない永世中立の立場をとっていたから
 2. 第一次世界大戦において連合国側の中心的な役割を果たしたから
 3. ヨーロッパのほぼ中央に位置し、経済力が最も高い国だったから
 4. 国際連盟の設立を提唱したアメリカの大統領の出身国だったから
- 問9 1910年代半ば、日本の輸出額が急上昇し25億円付近にまで達した時期の経済状況について、その背景として最も適切な説明を選んでください。 (2016年 大分県公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦の影響でヨーロッパ諸国の生産が落ち込み、日本からの輸出が急増したため
 2. 所得倍増計画が進められたことで、国民の購買力が高まり国内市場が活性化したため
 3. 世界恐慌への対策として、政府が公共事業を増やし通貨供給量を拡大させたため
 4. 明治維新による文明開化が一段落し、生糸の輸出が安定的に推移したため
- 問10 大正時代の政治や思想に関する記述として、平塚らいてうや田中正造などの人物と並んで紹介される人物のうち、憲法学の立場から「天皇機関説」を唱えた法学者は誰ですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 美濃部達吉
 2. 吉野作造
 3. 平塚らいてう
 4. 田中正造
- 問11 国際的に海軍の軍縮を定めたワシントン会議が開催されていた1920年代前半、日本国内で起きた人権擁護や社会運動の動きについて、正しい記述はどれですか。 (2023年 徳島公立入試 類似)
1. 部落解放運動の組織である全国水平社が結成され、差別からの解放が宣言された。
 2. 板垣退助が自由党を結成し、国会の開設を求める自由民権運動が全国に広がった。
 3. 東郷平八郎による日露戦争の戦勝報告が行われ、国民の間で軍備増強の声が高まった。
 4. 都市部で米の価格が急騰したことに関し、富山県の漁村の女性たちから始まった。
- 問12 1925年の普通選挙法制定による選挙制度の仕組みの変化について、その目的や背景を説明したものとして正しいものを選んでください。 (2020年 徳島公立入試 類似)
1. 納税額による制限をなくすことで、広く国民の意見を政治に反映させようとする大正デモクラシーの動きに応えた。
 2. 軍部の影響力を強めるため、徴兵の義務を果たしているすべての男子に恩賞として選挙権を与えた。
 3. 都市部への人口集中に対応するため、地方に居住する男子の納税制限のみを優先して廃止した。
 4. 国際連盟からの勧告を受け、欧米諸国と同等の民主的な選挙制度を整えるために女性参政権を導入した。
- 問13 明治時代末期から大正時代にかけて、藩閥や官僚による専制的な政治を批判し、「憲法擁護・門閥打破」をスローガンに掲げて起こった、憲法に基づく議会政治を守ろうとする民衆運動を何といいますか。 (2024年 鳥取公立入試 類似)
1. 護憲運動
 2. 自由民権運動
 3. 大政奉還
 4. 国家総動員体制

答え合わせ・解説

問1	答え 1 原敬 — 立憲政友会	1918年、米騒動の発生などにより国民の不満が高まる中、爵位を持たない「平民宰相」として期待を集めた原敬が内閣を組織しました。彼は1917年の総選挙で第一党となっていた立憲政友会の総裁であり、政党の力を背景に政治を行う仕組みを整えました。
問2	答え 1 治安維持法	1925年の加藤高明内閣において、満25歳以上の男子に選挙権を与える「普通選挙法」が成立しましたが、同時に選挙権の拡大によって社会主義や共産主義の影響が強まることを政府は警戒しました。そのため、国体の変革（天皇制の否定）や私有財産制度の否認を目的とする結社を取り締まるために、この法律が制定されました。いわば「アメ（普通選挙）」と「ムチ（治安維持法）」の政策としてセットで理解することが重要です。
問3	答え 1 富山県から始まった米の廉売を求める運動が、全国規模の騒動へと発展した。	1914年の第一次世界大戦開始から1931年の満州事変開始までの期間は、主に大正から昭和初期にあたります。米騒動は1918年に発生しており、この期間内に合致する出来事です。徴兵令（1873年）、西南戦争（1877年）、日清戦争（1894年）はいずれも1914年より前の明治時代に起きた出来事です。
問4	答え 1 ドイツが山東半島に持っていた権益を日本が継承することなどを中国に認めさせた。	日本は第一次世界大戦でドイツに宣戦布告し、ドイツの拠点があった青島を含む山東半島を占領しました。その後、1915年に提出した二十一か条の要求の中で、ドイツが持っていた山東半島の権益を日本が引き継ぐことや、南満州・東部内蒙古における日本の権益を強化することなどを中国に認めさせました。なお、盧溝橋事件は1937年の日中戦争のきっかけであり、時代が異なります。
問5	答え 1 原敬	シベリア出兵による米価高騰をきっかけとした米騒動が発生し、当時の寺内正毅内閣が退陣したことで、立憲政友会の総裁であった原敬が起用されました。彼は爵位を持たない「平民宰相」としても国民から期待され、議会の多数党に基づいた内閣運営を行いました。
問6	答え 1 新聞や総合雑誌の発行部数が飛躍的に伸び、映画が娯楽として定着したほか、1925年にはラジオ放送も始まった。	大正時代は、都市化によって情報の伝達速度が上がり、大衆メディアが発達した時代です。『キング』などの大衆雑誌や『中央公論』などの総合雑誌が広く読まれ、人々の知識や娯楽の幅が広がりました。また、映像を伴う映画の普及や、音声を家庭に届けるラジオ放送の開始は、地域を超えて同じ情報を同時に受け取る社会の仕組みを作りました。一方、電気冷蔵庫は昭和30年代以降の高度経済成長期に普及したものであり、ガス灯やレンガ造りの洋館は明治時代の「文明開化」に関連するものです。
問7	答え 1 第一次世界大戦の惨禍への反省から国際協調の機運が高まり、ワシントン会議において主力艦の保有比率を制限するなどの軍備の縮小が合意されたため。	第一次世界大戦後、世界的に「二度とこのような大戦を繰り返してはならない」という反省から国際連盟が設立されるなど、国際協調の時代を迎えました。その流れの中で開催されたワシントン会議では、主力艦（戦艦など）の保有比率を定める軍縮条約が結ばれました。日本もこれに参加し、海軍などの軍備を縮小したため、1920年代前半の軍事費は一時的に減少することとなりました。世界恐慌の影響で予算が削減されるのは1920年代末から1930年代初頭にかけての出来事であり、時期が異なります。
問8	答え 1 他国間の紛争に介入しない永世中立の立場をとっていたから	国際連盟の本部がスイスのジュネーブに置かれたのは、スイスが1815年以来、永世中立国としての地位を確立していたことが大きな理由です。国際的な紛争を話し合いで解決する場として、特定の軍事同盟や利害関係に左右されない中立的な環境が求められました。この「中立性」の重視は、現在の国際連合における一部の機関が引き続きスイスに置かれていることにもつながっています。
問9	答え 1 第一次世界大戦の影響でヨーロッパ諸国の生産が落ち込み、日本からの輸出が急増したため	1914年に始まった第一次世界大戦により、戦場となったヨーロッパ諸国では工場の生産能力が著しく低下しました。これにより、日本がヨーロッパ諸国に代わってアジア市場などへ製品を供給することになり、輸出が爆発的に増加しました。この空前の好景気は「大戦景気」と呼ばれ、日本はこの時期に債務国から債権国へと転換しました。
問10	答え 1 美濃部達吉	大正時代、憲法学者の美濃部達吉は、国家を一つの法人と見なし、天皇はその最高機関として憲法に従って統治権を行使するという「天皇機関説」を唱えました。この理論は、議会や内閣が政治の中心を担う政党政治を学問的に支える役割を果たしました。一方、吉野作造は民本主義を提唱して普通選挙運動を推進し、平塚らいてうは青鞞社を設立して女性解放運動に尽力しました。田中正造は明治時代に足尾銅山鉱毒事件の解決を訴えた人物です。
問11	答え 1 1 部落解放運動の組織である全国水平社が結成され、差別からの解放が宣言された。	ワシントン会議が行われていた1922年は、国内では大正デモクラシーが絶頂期を迎えつつある時期です。この時期、部落解放運動としての「全国水平社」の結成のほか、農民運動（日本農民組合）や労働運動（日本労働総同盟への改称）など、立場の弱い人々が団結して権利を主張する動きが活発になりました。
問12	答え 1 2 納税額による制限をなくすことで、広く国民の意見を政治に反映させようとする大正デモクラシーの動きに応えた。	護憲運動や大正デモクラシーの高まりを背景に、特権階級だけでなく一般の国民も政治に参加できるよう「普通選挙」を求める運動が激化しました。政府はこの要求を認める形で、直接国税による納税制限を廃止しました。この改革は、日本の政党政治を前進させる重要な一歩となりましたが、一方で社会主義的な思想の広がりを抑えるために治安維持法がセットで導入されるといって、硬軟あわせた政策がとられました。
問13	答え 1 3 護憲運動	1912年に桂太郎内閣が軍備拡張を目指して強引な政権運営を行ったことに対し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって展開されました。この運動は民衆の支持を集めて拡大し、最終的に桂内閣を総辞職に追い込みました。日本の政治が議会や政党の意向を重視する「大正デモクラシー」へと向かう大きな転換点となりました。